

国語の全体概要

全般に高い正答率でした。特に「読む」領域での設問では書かれている内容を読み取る力に高い正答結果が確認できました。また「言語事項」では漢字を正しく読むことや、書くことと、接続詞の知識理解が求められ高い正答率が得られました。

国語の調査結果について		今後の対応
話すこと 聞くこと	聞いた事柄を基に自分の意見を述べる記述式の設問では概ね良い正答率となりました。これに対して、司会の役割を理解し、話し合いを進める内容の問題に理解不足が見られました。	国語の授業とは別に引き続き毎週木曜日に特設の時間を設けて習熟を行います。また、家庭での宿題の確実な取り組みも必要ですので、習慣化に向けて指導をおこないます。
書くこと	「書くこと」の設問では、文と文との意味のつながりを考えて二文を一文に接続語を使ってまとめるものと、段落相互の関係構成を考慮して書く内容に若干の理解不足がみられました。	書かれている内容を読み取り記述する力をつけるために、読むことや、書くこととの指導を通して接続語などの知識理解を高める学習活動の定着を図る必要が判りました。
読むこと	「読むこと」に関しては、全5問のうち、物語の登場人物の心情をとらえて書く問題や中心となる大事な事柄を読み取る記述式の解答は概ね良好な結果でした。	普段の読む、書く、話す聞く学習活動と共に、日ごろから文章に慣れ、ふれる学習習慣の定着を図るための指導として読書活動の推進を図ります。
言語事項	「言語事項」は漢字を正しく読むことや、書くことが求められました。設問により正誤率に差が見られましたが、今回の出題漢字の読みと書きについて高い正答率が得られました。	この結果を踏まえて、既習の漢字も含めて正しく読み書きができるように、作文指導と合わせて、国語の授業とは別に引き続き毎週木曜日の昼の時間に習熟のための指導を実施していきます。

算数の全体概要

「数と計算」領域では概ね高い正答率を得ることができました。反面、図形の対角線の意味と理解や数量関係の分配法則を問う問題で、本校においても誤答率が上回る結果となりました。基礎的な知識の習得とともに、思考力を高める学習と技能を修得する必要が確認できました。

算数の調査結果について		今後の対応
数学的な 考え方	数量関係の内容では、図や表を基にして変わり方の決まりを求める設問に誤答率が上回りました。	基礎的な知識の習得とともに、思考力を高める学習指導を行います。今後は学年の単元で理解不足な部分と合わせて補充指導を計画します。
技能	四則計算や平均を求める設問。百分率と立体図形の問題で、高い正答率を得ました。また、分度器を用いて角の大きさを求める設問にも高い正答率でした。	算数科での基礎的な技能を高めるために、引き続き必要に応じて朝の時間でのドリル学習を行っていきます。また、家庭学習とりわけ宿題は基礎的な内容を習得し学力向上に役立てていきます。
知識理解	図形領域では、平行四辺形の性質や対角線の用語など理解していることが確認できました。ただし、数と計算では、積という用語の理解不足が見られました。	今の学年で身に付ける必要がある基礎的な知識との習得と合わせて、既習内容の知識について授業の中で反復して学習し理解を確実なものにします。